

# Dell SE2018HL Dell SE2218HL ユーザーガイド

モニターモデル: SE2018HL / SE2218HL  
規制の種類: SE2018HLf, SE2218HLf



-  **注意:**注意は、モニターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。
-  **警告:**警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。
-  **危険:**危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

**著作権 © 2017 ~ 2019 Dell Inc. およびその子会社。無断転用禁止。** Dell、EMC および他の商標は、Dell Inc. およびその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標です。

2020 - 01

Rev.A01

# 内容

<b>お使いのモニターについて</b> .....	<b>5</b>
パッケージの内容 .....	5
製品の特徴 .....	6
部品とコントロールの識別 .....	7
モニターの仕様 .....	9
プラグアンドプレイ機能 .....	18
LCDモニター品質とピクセルポリシー .....	18
お手入れのガイドライン .....	18
<b>モニターの設定</b> .....	<b>19</b>
スタンドの取り付け .....	19
モニターの接続 .....	20
ケーブルの整理 .....	20
モニタースタンドを取り外す .....	21
壁取り付け(オプション) .....	22

<b>モニターの操作</b> .....	<b>23</b>
モニターの電源をオン .....	23
フロントパネルコントロールの使用 .....	23
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用 .....	24
OSDメッセージ .....	46
最大解像度の設定 .....	48
傾斜の使用 .....	50
<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>51</b>
セルフテスト .....	51
ビルトイン診断 .....	52
共通の問題 .....	53
製品固有問題 .....	57
Dellサウンドバー問題 .....	57
<b>付録</b> .....	<b>61</b>
安全上の注意 .....	61
FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報 .....	61
Dellに連絡 .....	61

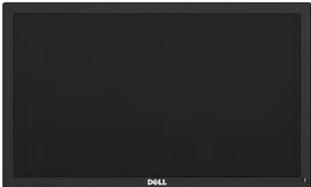


# お使いのモニターについて

## パッケージの内容

モニターには、下記で示されるすべてのコンポーネントが同梱されています。いずれかのコンポーネントがない場合は、Dellテクニカルサポートに連絡してください。更なる情報については**Dellに連絡**をご覧ください。

 **注意：**一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	• モニター
	• スタンドライザー
	• スタンド台
	• ケーブルカバー
	• 電源ケーブル(国により異なります)
	• VGAケーブル
	• 簡単セットアップガイド • 安全と規制情報



## 製品の特徴

Dell SE2018HL/ SE2218HL 平面パネルディスプレイは、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ、液晶ディスプレイ(LCD)、LEDバックライトが搭載されています。モニターの特徴は次のとおりです：

- **SE2018HL:** 49.41 cm (19.5インチ 対角表示可能画像サイズ、1600 x 900 解像度、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- **SE2218HL:** 54.69 cm (21.53インチ 対角表示可能画像サイズ、1920 x 1080解像度、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- 傾き調整機能。
- 取り外し可能な台座と柔軟な取り付けを可能にするVESA (ビデオエレクトロニクススタンダードアソシエーション) 100 mm取り付け穴。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- セキュリティロックスロット。
- アセットマネージメント機能。
- CECP (中国向け)。
- RoHS準拠。
- エネルギーゲージは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
- アナログバックライト調光制御による、ちらつきのないディスプレイ。
- ちらつきを排除した画面が目の疲れを最小限にとどめます。
- モニターのブルーライトが眼に長期的な影響を与え、疲れやデジタル眼精疲労を含む傷害を引き起こす可能性があります。ComfortView機能はモニターからのブルーライト照射量を減らし、目の疲れを軽減するよう設計されています。



## 部品とコントロールの識別

### 前面ビュー



1	機能ボタン(詳細については、 <b>モニターの操作</b> を参照してください)
2	電源オン/オフボタン(LEDランプあり)

### 背面ビュー

#### SE2018HL:



背面ビュー(モニタースタンド付き)



## SE2218HL:



背面ビュー モニタースタンド付き

ラベル	説明	目的
1	VESA取り付け穴 (100mm)	モニターを取り付けます。
2	セキュリティロックスロット	モニターをセキュリティロックで固定します (セキュリティロックは別売です)。
3	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。
4	ケーブル管理スロット	スロットを通してケーブルを配置することで、ケーブルを整理するために使用されます。

## 側面ビュー



右側

## 底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	AC電源コネクター	モニターの電源ケーブルを接続します。
2	VGAコネクター	コンピューターとモニターをVGAケーブルを使用して接続します。
3	Dellサウンドバー取り付けスロット	オプションのDellサウンドバーを取り付けます。

## モニターの仕様

### フレイパネルの仕様

型番	SE2018HL	SE2218HL
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス-TFT LCD	アクティブマトリクス-TFT LCD
パネルタイプ	TN	TN
表示可能イメージ		
対角	494.1 ± 0.02 mm (19.5 ± 0.05 インチ)	546.86 mm (21.53 インチ)
水平	432.0 ± 1.92 mm (17.0 ± 0.08 インチ)	476.64 mm (18.77 インチ)
垂直	239.76 ± 3.42 mm (9.44 ± 0.13 インチ)	268.11 mm (10.56 インチ)
面積	102552.65 ± 1050 mm <sup>2</sup> (158.84 ± 1.56 インチ)	1277 91.95 mm <sup>2</sup> (198.21 インチ)
ピクセルピッチ	0.2712 ± 0.0012 x 0.2626 ± 0.0074 mm	0.248 x 0.248 mm



視野角:		
水平	90° 標準値	90° 標準値
垂直	50° to 65° 標準値	50° to 65° 標準値
輝度出力	200 cd/m <sup>2</sup> (標準値)	
コントラスト比	600 to 1 (標準値)	
表面コート	ハードコーティング3Hと反射防止	
バックライト	LED ライトバーシステム	
応答時間	5 ms 標準値 (白か黒, 黒か白)	
色深度	16.7 万色	
色域	85 % (標準値) **	

\*\* SE2018HL / SE2218HL 色域 (標準値) はCIE1976 (85 %) と CIE1931 (72%) テスト標準に基づく。

#### 解像度の仕様

型番	SE2018HL	SE2218HL
走査範囲		
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 水平</li> <li>• 垂直</li> </ul>	30 kHzから83 kHz (自動) 56Hzから76Hz (自動)	
最大プリセット解像度	1600 x 900 、60Hz	1920 x 1080 、60Hz

#### 電気的仕様

型番	SE2018HL / SE2218HL
ビデオ入力信号	アナログRGB: 0.7 V ± 5 %、入力インピーダンス75Ω
同期入力信号	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)
AC入力電圧/周波数/ 電流	100VACから240VAC/50Hzまたは60Hz ± 3Hz/1.0A (標準)
突入電流	120 V: 30 A (最大) 240V: 60A (最大)



## プリセットディスプレイモード

次の表は、Dellが保証する画像サイズとセンタリングのプリセットモードを一覧表示したものです。

### SE2018HL:

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 900	55.5	60.0	97.8	+/-

### SE2218HL :

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+



## 物理特性

次の表はモニターの物理特性を一覧表示しています。

型番	SE2018HL	SE2218HL
コネクタタイプ	15ピンD-超小型コネクタ(黒いコネクタ)	
シグナルケーブルタイプ	VGA	
寸法:(スタンドあり)		
高さ	368.9 mm (14.52 インチ)	396.7 mm (15.62 インチ)
幅	471.5 mm (18.56 インチ)	512.2 mm (20.17 インチ)
奥行き	167.0 mm (6.57 インチ)	180.0 mm (7.09 インチ)
寸法: (スタンドなし)		
高さ	275.4 mm (10.84 インチ)	303.7 mm (11.96 インチ)
幅	471.5 mm (18.56 インチ)	512.2 mm (20.17 インチ)
奥行き	51.5 mm (2.03 インチ)	50.5 mm (1.99 インチ)
スタンド寸法:		
高さ	156.0 mm (6.14 インチ)	177.0 mm (6.97 インチ)
幅	220.0 mm (8.66 インチ)	250.0 mm (9.84 インチ)
奥行き	167.0 mm (6.57 インチ)	180.0 mm (7.09 インチ)



重量:		
重量 (パッケージ含む)	3.65 kg (8.05 ポンド)	4.30 kg (9.48 ポンド)
重量 (組み立てスタンドとケーブル含む)	3.02 kg (6.66 ポンド)	3.63 kg (8.0 ポンド)
重量 (組み立てスタンドなし) (壁取り付けまたはVESAマウントを考慮。ケーブルなし)	2.26 kg (4.98 ポンド)	2.83 kg (6.24 ポンド)
組み立てスタンドの重量	0.46 kg (1.01 ポンド)	0.52 kg (1.15 ポンド)

## 環境特性

次の表はモニターの環境特性を一覧表示しています。

型番	SE2018HL	SE2218HL	
温度			
<ul style="list-style-type: none"> <li>動作</li> <li>非動作</li> </ul>	0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F) 保管時: -20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F) 出荷時: -20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F)		
湿度			
<ul style="list-style-type: none"> <li>動作</li> <li>非動作</li> </ul>	10%から80% (結露しない) 保管時: 5%から90% (結露しない) 出荷時: 5%から90% (結露しない)		
高度			
<ul style="list-style-type: none"> <li>動作</li> <li>非動作</li> </ul>	最高5,000 m (1万6千404フィート) 最高12,191 m (4万フィート)		
熱出力	58.0 BTU/時(最大) 47.8 BTU/時(標準)	64.8 BTU/時(最大) 51.2 BTU/時(標準)	81.9 BTU/時(最大) 61.4 BTU/時(標準)



## 電源管理モード

お使いのPCにVESAのDPM™準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電源を低減します。これは電源セーブモードです\*。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

### SE2018HL:

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	17 W (最大)** 14 W (標準)
アクティブオフモード	無効	無効	ブランク	白熱する白	0.3 W以下
スイッチオフ	-	-		オフ	0.3 W以下

消費電力 P <sub>on</sub>	11.98 W
合計エネルギー消費量 (TEC)	38.6 kWh

### SE2218HL :

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	24 W (最大)** 18 W (標準)
アクティブオフモード	無効	無効	ブランク	白熱する白	0.3 W以下
スイッチオフ	-	-		オフ	0.3 W以下

消費電力 P <sub>on</sub>	15.5 W
合計エネルギー消費量 (TEC)	49.6 kWh



\* OFFモードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

\*\*最大輝度とコントラストで最大電力消費となります。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室性能を反映します。お使いの製品はソフトウェア、コンポーネント、およびご注文された周辺機器によっては性能が同じように発揮できない場合もあり、かかる情報を更新する義務はないものとします。従って、お客様は電氣的許容範囲またはその他の結果についての判断に関してはこの情報を頼りにすべきではありません。正確性または完全性に関する保証は明示的にも黙示的にも行いません。

### 注意:

P<sub>on</sub>: エナジースターの試験手法に基づき測定された、オンモードの消費電力。

TEC: エナジースターの試験手法に基づき測定された、合計エネルギー消費量 (kWh)。



OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。

**Dell SE2018HL/SE2218HL**

PCからの信号なし。

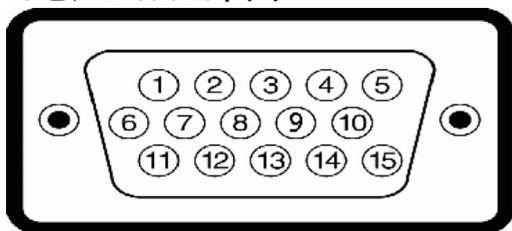
キーボードのキーをどれでも押すか、マウスを動かすと復帰します。

にアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします**OSD**。



## ピンアサイン

### 15ピン D-Sub コネクター



ピン番号	15ピン側面信号ケーブルのモニター側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5 V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック



## プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用した拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、システムは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要があれば異なる設定を選択することもできます。

## LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。固定されたピクセルは結果として、非常に小さな黒または変色した明るい点として見えます。ピクセルが明るいまま残るのが「ブライトドット」です。ピクセルが黒のまま残るのが「ダークドット」です。

ほとんどの場合で、これら固定ピクセルは見えず、ディスプレイの品質や使い勝手を損ないません。1~5の固定ピクセルがディスプレイに存在することは普通であり、許容範囲内です。詳細については、Dellのサポートサイト

<http://www.dell.com/support/monitors>を参照してください。

## お手入れのガイドライン

### モニターのお手入れ

 **警告:** モニターを清掃する前に、安全上の注意を読んで、これに従ってください。

 **危険:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- プラスチックの清掃には、わずかに湿らせた暖かい布を使用します。乳状のフィルムがプラスチック表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないで下さい。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。この白い粉はモニターの出荷時に発生します。
- モニターは注意して取り扱いして下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切って下さい。

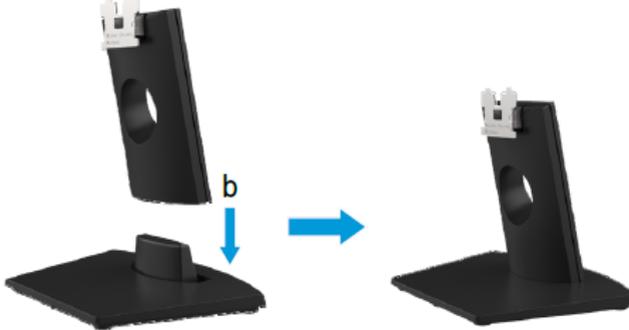


# モニターの設定

## スタンドの取り付け

 注意:工場からモニターが出荷される際には、スタンド台は取り外されています。

1. スタンドライザーをスタンド台に組み立て。



- a. 安定したテーブルの上にモニタースタンド台を置きます。
  - b. モニタースタンド本体を正しい方向でスタンド台にカチッと固定されるまで下にスライドさせます。
2. 組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。



SE2018HL



SE2218HL

- a. モニターを机の端近くの柔らかい布またはクッションの上に置きます。
- b. モニターの溝と組み立てたスタンドブラケットを合わせます。
- c. 正しくロックされるまでブラケットをモニターに挿入します。



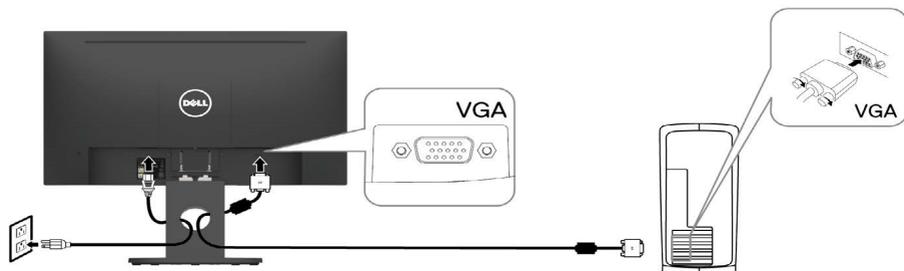
## モニターの接続

**⚠ 危険:**このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従って下さい。

モニターをコンピューターに接続するには：

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. VGAケーブルをコンピューターの裏側の対応するビデオポートに接続します。

### VGAケーブルを接続する



**注意:**この図は例示のためにのみ使われています。コンピューターの外観は異なることがあります。

## ケーブルの整理



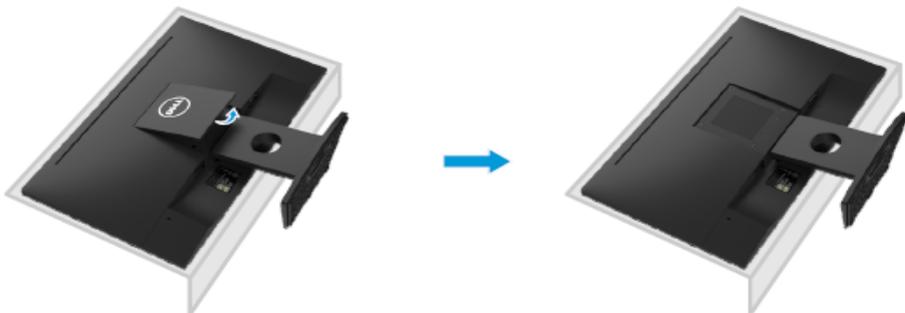
必要なすべてのケーブルをモニターとコンピューターに接続した後(ケーブルの取り付けについては、モニターの接続を参照してください)、上の図のようにすべてのケーブルを整理します。



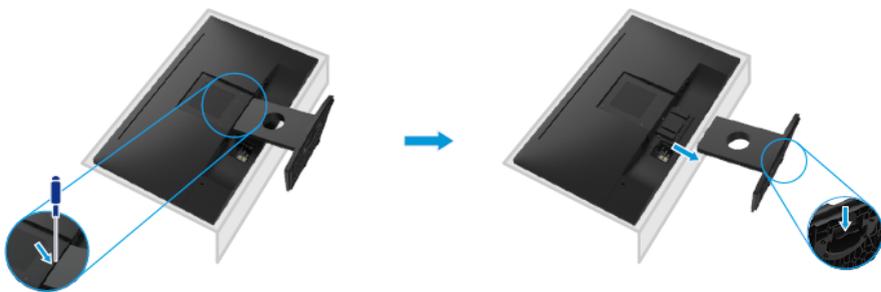
## モニタースタンドを取り外す

**注意:** これは、ご利用のモニターと一緒に出荷されるスタンドに対してのみ適用されます。非Dell製モニタースタンドを取り付けていた場合、取り外し手順については、そのスタンドに同梱のマニュアルをご覧ください。

1. VESAカバーを取り外します。



- a. 柔らかい布かクッションの上にモニターを置きます。
  - b. 両側から同時にVESAカバーを持ち上げ、ディスプレイの背面カバーから外します。
2. 組み立てたスタンドをモニターから取り外します。



- a. マイナスドライバーをディスプレイの背面カバーに挿入し、モニタースタンドを固定するラッチを外します。
- b. ラッチを外してから、モニターからスタンドアセンブリを取り外します。



## 壁取り付け(オプション)

(ねじ寸法:M4 x 10 mm)。VESA互換の台取り付けキットに付属する指示を参照してください。

1. モニターを平らな柔らかい清潔な面に置きます。
2. 台を取り外します。
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。



4. 壁取り付けキットからディスプレイの背面カバーに取り付けブラケットを取り付けます。
5. 台取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

**注意:** 9.04kg (SE2018HL)/11.32 kg (SE2218HL) の最小重量/荷重負担能力のある UL規格認定取得済みの壁取り付けブラケットでのみ使用してください。



# モニター の 操作

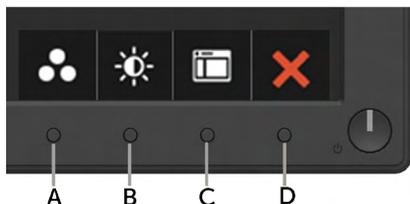
## モニター の 電源 を オン

モニター の 電源 を 入れる には ④ ボタン を 押し ます 。



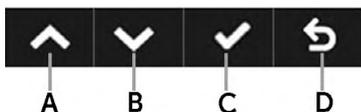
## フロントパネルコントロールの使用

画像の設定を調整するには、モニターの前面上にある機能ボタンを使用します。。



フロントパネルキー		説明
A	 プリセットモード	プリセットカラーモードの一覧から選ぶには、プリセットモードキーを使用します。 <b>(OSD)メニューの使用を参照してください。</b>
B	 輝度/コントラスト	「輝度」と「コントラスト」コントロールメニューに直接アクセスするには、 <b>輝度/コントラスト</b> キーを使用します。
C	 メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、 <b>メニュー</b> キーを使用します。
D	 終了	メニューおよびサブメニューからオンスクリーンディスプレイ (OSD) を終了するには、 <b>終了</b> キーを使用します。

## フロントパネルキー



フロントパネルキー		説明
A	 上	OSDメニューでアイテムを調節(範囲を広げる)には、 <b>上</b> キーを使用します。
B	 下	OSDメニューでアイテムを調節(範囲を狭める)には、 <b>下</b> キーを使用します。
C	 OK	選択を確定するには <b>OK</b> キーを使用します。
D	 戻る	前のメニューに戻るには、 <b>戻る</b> キーを使用します。

## オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用

### メニューシステムにアクセス

 **注意:** 設定を変更してから別のメニューに進んだりOSDメニューを終了したりした場合、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるまで待っていた場合でも、変更は保存されます。

1. OSDメニューを開き、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。

### メインメニュー



**Dell SE2018HL** エネルギー利用 

 輝度/コントラスト 

-  自動調整
-  色
-  ディスプレイ
-  エネルギー
-  メニュー
-  カスタマイズ
-  その他



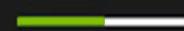
75%



75%

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1600x900, 60Hz



**Dell SE2218HL** エネルギー利用 

 輝度/コントラスト 

-  自動調整
-  色
-  ディスプレイ
-  エネルギー
-  メニュー
-  カスタマイズ
-  その他



75%



75%

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1920x1080, 60Hz



2. メニューのオプションを切り替えるには▲と▼ボタンを押します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3. メニューでハイライトされているアイテムを選択するには、→ボタンをもう一度押します。
4. 希望のパラメーターを選択するには▲と▼ボタンを押します。
5. →ボタンを押してサイドバーに入り、メニューのランプに応じて、▲または▼ボタンを使用して変更します。
6. ←を選択し現在の設定を承認せずに前のメニューに戻るか、✓を押して承認し、前のメニューに戻ります。

下の表は、すべてのOSDメニューオプションとその機能を一覧表示したものです。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	エネルギー利用	このメーターは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
	輝度/コントラスト	輝度/コントラストを調整するには、輝度とコントラストメニュー

**Dell SE2018HL** エネルギー利用 

☀️ 輝度/コントラスト

- ↻ 自動調整
- 👁️ 色
- 🖥️ ディスプレイ
- 🔥 エネルギー
- 📄 メニュー
- ★ カスタマイズ
- 🔊 その他



75%



75%

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1600x900, 60Hz





輝度		<p>バックライトの明るさまたは輝度を調整することができます。</p> <p>▲キーを押して輝度を増加させ、▼キーを押して、輝度を下げます(最小0から最大100まで)。</p>
コントラスト		<p>コントラスト、またはモニタースクリーン上の暗さと明るさの差の程度を調整できます。最初に輝度を調整し、さらに調整が必要な場合にのみコントラストを調整します。</p> <p>▲キーを押してコントラストを増加させ、▼キーを押して、コントラストを下げます(最小0から最大100まで)。</p>





## 自動調整

このキーは自動設定と調整メニューに使用します。

**Dell SE2018HL** エネルギー利用

輝度/コントラスト

**自動調整**  を押すと画面は自動的に調整されます。

色

ディスプレイ

エネルギー

メニュー

カスタマイズ

その他

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1600x900, 60Hz



**Dell SE2218HL** エネルギー利用

輝度/コントラスト

**自動調整**  を押すと画面は自動的に調整されます。

色

ディスプレイ

エネルギー

メニュー

カスタマイズ

その他

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1920x1080, 60Hz



現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。

Auto Adjustment in Progress...

自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、**ディスプレイ設定**からピクセルクロック(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

**注意:** アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は表示されません。





## 色

モニターの色を変更するには、ディスプレイメニューでの色設定を調整してください

**Dell SE2018HL** エネルギー利用

☀ 輝度/コントラスト	入力カラー形式	RGB
🔄 自動調整	プリセットモード	標準
🎨 色	色のリセット	

ディスプレイ  
エネルギー  
メニュー  
★ カスタマイズ  
🔧 その他

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1600x900, 60Hz

⬆ ⬇ ⬆ ⬇ ⬆ ⬇ ⬆ ⬇

**Dell SE2218HL** エネルギー利用

☀ 輝度/コントラスト	入力カラー形式	RGB
🔄 自動調整	プリセットモード	標準
🎨 色	色のリセット	

ディスプレイ  
エネルギー  
メニュー  
★ カスタマイズ  
🔧 その他

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1920x1080, 60Hz

⬆ ⬇ ⬆ ⬇ ⬆ ⬇ ⬆ ⬇

### 入力カラー形式

ビデオ入力モードを RGB または YPbPr に設定可能です。



## プリセットモード

プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。

**Dell SE2018HL** エネルギー利用

輝度/コントラスト	入力カラー形式	標準
自動調整	プリセットモード	マルチメディア
色	色のリセット	用紙
ディスプレイ		暖色
エネルギー		寒色
メニュー		ユーザーカラー
カスタマイズ		
その他		

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1600x900, 60Hz



**Dell SE2218HL** エネルギー利用

輝度/コントラスト	入力カラー形式	標準
自動調整	プリセットモード	マルチメディア
色	色のリセット	用紙
ディスプレイ		暖色
エネルギー		寒色
メニュー		ユーザーカラー
カスタマイズ		
その他		

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1920x1080, 60Hz



		<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>標準</b>：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。</li> <li>• <b>マルチメディア</b>：マルチメディアアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。</li> <li>• <b>用紙</b>：テキストを表示するのの適した明るさとシャープネス設定をロードします。テキストの背景をブレンドして、カラー画像に影響を与えることなしに紙メディアをシミュレートします。RGB 入力形式にのみ適用します</li> <li>• <b>暖色</b>：色温度を上げます。画面は赤 / 黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。</li> <li>• <b>寒色</b>：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。</li> <li>• <b>ユーザーカラー</b>：手動でカラー設定を調整することができます。▲と▼キーを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。</li> </ul>
	色のリセット	モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。





## ディスプレイ

モニターのディスプレイ設定を調整するには、ディスプレイメニューを使用します。

**Dell SE2018HL** エネルギー利用

輝度/コントラスト	アスペクト比	ワイド16:9
自動調整	水平位置	50
色	垂直位置	50
<b>ディスプレイ</b>	シャープネス	50
エネルギー	周波数	50
メニュー	フェーズ	50
カスタマイズ	画面のリセット	
その他		

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1600x900, 60Hz



**Dell SE2218HL** エネルギー利用

輝度/コントラスト	アスペクト比	ワイド16:9
自動調整	水平位置	50
色	垂直位置	50
<b>ディスプレイ</b>	シャープネス	50
エネルギー	周波数	50
メニュー	フェーズ	50
カスタマイズ	画面のリセット	
その他		

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1920x1080, 60Hz



アスペクト比	<p>画像比をワイド16:9、4:3、5:4に調整します。</p> <p><b>注意:</b> ワイド16:9調整は最大プリセット解像度 1600 x 900 (SE2018HL) または 1920 x 1080 (SE2218HL) では必要ありません。</p>
水平位置	<p>▲または●ボタンを使用して、画像の左と右を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。</p>
垂直位置	<p>▲または●ボタンを使用して、画像の上と下を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。</p>
シャープネス	<p>これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲または●を使用して、シャープネスを0-100で調整します。</p>
周波数	<p>フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに調整できます。▲または●ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。</p>
フェーズ	<p>フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。</p> <p><b>注意:</b> ピクセルクロックとフェーズ調整はVGA入力でのみ使用できます。</p>
画面のリセット	<p>このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。</p>





## エネルギー

**Dell SE2018HL**
エネルギー利用

輝度/コントラスト	LED電源ボタン      アクティブの間オン
自動調整	エネルギーのリセット
色	
ディスプレイ	
エネルギー	
メニュー	
カスタマイズ	
その他	

解像度: 1280x1024, 60Hz
最高: 1600x900, 60Hz

---

**Dell SE2218HL**
エネルギー利用

輝度/コントラスト	LED電源ボタン      アクティブの間オン
自動調整	エネルギーのリセット
色	
ディスプレイ	
エネルギー	
メニュー	
カスタマイズ	
その他	

解像度: 1280x1024, 60Hz
最高: 1920x1080, 60Hz

### LED電源ボタン

アクティブになっている間、電源LEDランプのオン オフを設定してエネルギーを節約します。

### エネルギーのリセット

このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。





## メニュー

OSDの言語、画面にメニューが残る時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。

**Dell SE2018HL** エネルギー利用

輝度/コントラスト	言語	日本語
自動調整	透明度	20
色	タイマー	20s
ディスプレイ	ロック	ロック解除
エネルギー	メニューのリセット	
<b>メニュー</b>		
カスタマイズ		
その他		

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1600x900, 60Hz



**Dell SE2218HL** エネルギー利用

輝度/コントラスト	言語	日本語
自動調整	透明度	20
色	タイマー	20s
ディスプレイ	ロック	ロック解除
エネルギー	メニューのリセット	
<b>メニュー</b>		
カスタマイズ		
その他		

解像度: 1280x1024, 60Hz 最高: 1920x1080, 60Hz



### 言語

OSDの表示は、次の8つの言語から1つを設定することができます。英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語。

### 透明度

の背景を不透明から透明に調整できます。

### タイマー

モニターのキーを押した後、OSDがアクティブで残される時間を設定できます。

▲と▼キーを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。



	<p><b>ロック</b></p>	<p>ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。●キー以外のすべてのキーがロックされます。</p> <p><b>注意:</b> OSDがロックされているときにメニューキーを押すと、エントリーで「OSDロック」があらかじめ設定されたOSD設定メニューが直接表示されます。●キーを6秒以上押し続けるとアンロックされ、適用可能なすべての設定にアクセスできるようになります。</p>
	<p><b>メニューのリセット</b></p>	<p>デフォルトのメニュー設定に戻すには、このオプションを選択します。</p>
<p>★</p>	<p><b>カスタマイズ</b></p>	<p>このオプションを選択して、2つのショートカットキーを設定可能です。</p> 



	<div style="background-color: #333; color: white; padding: 5px;"> <span style="float: left;"><b>Dell SE2218HL</b></span> <span style="float: right;">エネルギー利用 <span style="width: 100px; height: 10px; background: linear-gradient(to right, green, black); display: inline-block;"></span></span> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">☀ 輝度/コントラスト</td> <td style="width: 35%;">ショートカットキー1</td> <td style="width: 35%;">プリセットモード</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🔄 自動調整</td> <td>ショートカットキー2</td> <td>輝度/コントラスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🎨 色</td> <td colspan="2">カスタマイズのプリセット</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🖥 デイスプレイ</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🔥 エネルギー</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">📄 メニュー</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">★ カスタマイズ</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🗄 その他</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <div style="background-color: #ccc; padding: 5px; margin-top: 5px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>解像度: 1280x1024, 60Hz</span> <span>最高: 1920x1080, 60Hz</span> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">▲</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">▼</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">→</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px; color: red;">✖</span> </div>	☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード	🔄 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト	🎨 色	カスタマイズのプリセット		🖥 デイスプレイ			🔥 エネルギー			📄 メニュー			★ カスタマイズ			🗄 その他		
☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード																							
🔄 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト																							
🎨 色	カスタマイズのプリセット																								
🖥 デイスプレイ																									
🔥 エネルギー																									
📄 メニュー																									
★ カスタマイズ																									
🗄 その他																									
<p>ショートカットキー1</p>	<p>「プリセットモード」、「輝度 コントラスト」、「自動調整」、「アスペクト比」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。</p> <div style="background-color: #333; color: white; padding: 5px;"> <span style="float: left;"><b>Dell SE2018HL</b></span> <span style="float: right;">エネルギー利用 <span style="width: 100px; height: 10px; background: linear-gradient(to right, green, black); display: inline-block;"></span></span> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">☀ 輝度/コントラスト</td> <td style="width: 35%;">ショートカットキー1</td> <td style="width: 35%;">✔️ プリセットモード</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🔄 自動調整</td> <td>ショートカットキー2</td> <td>輝度/コントラスト</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🎨 色</td> <td>カスタマイズのプリセット</td> <td>自動調整</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🖥 デイスプレイ</td> <td colspan="2">アスペクト比</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🔥 エネルギー</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">📄 メニュー</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">★ カスタマイズ</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">🗄 その他</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <div style="background-color: #ccc; padding: 5px; margin-top: 5px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>解像度: 1280x1024, 60Hz</span> <span>最高: 1600x900, 60Hz</span> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">▲</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">▼</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">→</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">↶</span> </div>	☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	✔️ プリセットモード	🔄 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト	🎨 色	カスタマイズのプリセット	自動調整	🖥 デイスプレイ	アスペクト比		🔥 エネルギー			📄 メニュー			★ カスタマイズ			🗄 その他		
☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	✔️ プリセットモード																							
🔄 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト																							
🎨 色	カスタマイズのプリセット	自動調整																							
🖥 デイスプレイ	アスペクト比																								
🔥 エネルギー																									
📄 メニュー																									
★ カスタマイズ																									
🗄 その他																									



		<p><b>Dell SE2218HL</b> エネルギー利用 <span style="display: inline-block; width: 50px; height: 5px; background-color: green; vertical-align: middle;"></span></p> <table border="1"> <tr> <td>☀️ 輝度/コントラスト</td> <td>ショートカットキー1</td> <td>✔️ プリセットモード</td> </tr> <tr> <td>🔄 自動調整</td> <td>ショートカットキー2</td> <td>輝度/コントラスト</td> </tr> <tr> <td>🎨 色</td> <td>カスタマイズのプリセット</td> <td>自動調整</td> </tr> <tr> <td>🖥️ ディスプレイ</td> <td></td> <td>アスペクト比</td> </tr> <tr> <td>🔥 エネルギー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>📄 メニュー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>★ カスタマイズ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>🏠 その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>解像度: 1280x1024, 60Hz <span style="float: right;">最高: 1920x1080, 60Hz</span></p> <p style="text-align: right;">⬆️ ⬇️ ⬇️ ⬅️</p>	☀️ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	✔️ プリセットモード	🔄 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト	🎨 色	カスタマイズのプリセット	自動調整	🖥️ ディスプレイ		アスペクト比	🔥 エネルギー			📄 メニュー			★ カスタマイズ			🏠 その他		
☀️ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	✔️ プリセットモード																								
🔄 自動調整	ショートカットキー2	輝度/コントラスト																								
🎨 色	カスタマイズのプリセット	自動調整																								
🖥️ ディスプレイ		アスペクト比																								
🔥 エネルギー																										
📄 メニュー																										
★ カスタマイズ																										
🏠 その他																										
<p>ショートカット キー 2</p>		<p>「プリセットモード」、「輝度 コントラスト」、「自動調整」、「アスペクト比」から選択し、ショートカットキーとして設定できます。</p> <p><b>Dell SE2018HL</b> エネルギー利用 <span style="display: inline-block; width: 50px; height: 5px; background-color: green; vertical-align: middle;"></span></p> <table border="1"> <tr> <td>☀️ 輝度/コントラスト</td> <td>ショートカットキー1</td> <td>プリセットモード</td> </tr> <tr> <td>🔄 自動調整</td> <td>ショートカットキー2</td> <td>✔️ 輝度/コントラスト</td> </tr> <tr> <td>🎨 色</td> <td>カスタマイズのプリセット</td> <td>自動調整</td> </tr> <tr> <td>🖥️ ディスプレイ</td> <td></td> <td>アスペクト比</td> </tr> <tr> <td>🔥 エネルギー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>📄 メニュー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>★ カスタマイズ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>🏠 その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>解像度: 1280x1024, 60Hz <span style="float: right;">最高: 1600x900, 60Hz</span></p> <p style="text-align: right;">⬆️ ⬇️ ⬇️ ⬅️</p>	☀️ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード	🔄 自動調整	ショートカットキー2	✔️ 輝度/コントラスト	🎨 色	カスタマイズのプリセット	自動調整	🖥️ ディスプレイ		アスペクト比	🔥 エネルギー			📄 メニュー			★ カスタマイズ			🏠 その他		
☀️ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード																								
🔄 自動調整	ショートカットキー2	✔️ 輝度/コントラスト																								
🎨 色	カスタマイズのプリセット	自動調整																								
🖥️ ディスプレイ		アスペクト比																								
🔥 エネルギー																										
📄 メニュー																										
★ カスタマイズ																										
🏠 その他																										



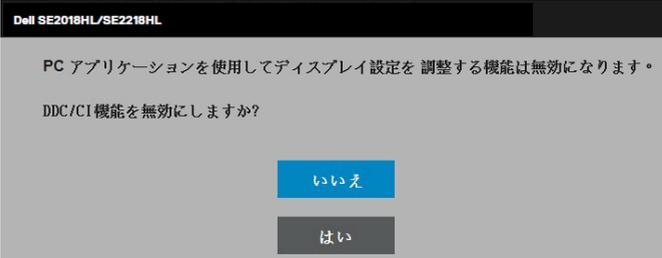
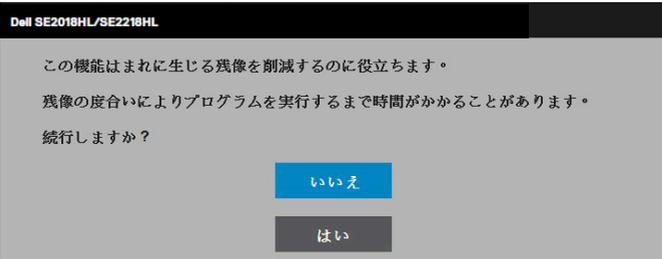
		<p><b>Dell SE2218HL</b> エネルギー利用 <span style="float:right">■■■■■■■■■■</span></p> <table border="1"> <tr> <td>☀ 輝度/コントラスト</td> <td>ショートカットキー1</td> <td>プリセットモード</td> </tr> <tr> <td>🔄 自動調整</td> <td>ショートカットキー2</td> <td>✓ 輝度/コントラスト</td> </tr> <tr> <td>🎨 色</td> <td>カスタマイズのプリセット</td> <td>自動調整</td> </tr> <tr> <td>📺 ディスプレイ</td> <td></td> <td>アスペクト比</td> </tr> <tr> <td>💡 エネルギー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>📄 メニュー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>★ カスタマイズ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>🏠 その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>解像度: 1280x1024, 60Hz <span style="float:right">最高: 1920x1080, 60Hz</span></p> <p style="text-align:right">⬆ ⬇ ✓ ↶</p>	☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード	🔄 自動調整	ショートカットキー2	✓ 輝度/コントラスト	🎨 色	カスタマイズのプリセット	自動調整	📺 ディスプレイ		アスペクト比	💡 エネルギー			📄 メニュー			★ カスタマイズ			🏠 その他		
☀ 輝度/コントラスト	ショートカットキー1	プリセットモード																								
🔄 自動調整	ショートカットキー2	✓ 輝度/コントラスト																								
🎨 色	カスタマイズのプリセット	自動調整																								
📺 ディスプレイ		アスペクト比																								
💡 エネルギー																										
📄 メニュー																										
★ カスタマイズ																										
🏠 その他																										

カスタマイズのプリセット

ショートカットキーをリセットし、デフォルト設定に戻すことができます。

<p>その他</p>	<p><b>Dell SE2018HL</b> エネルギー利用 <span style="float:right">■■■■■■■■■■</span></p> <table border="1"> <tr> <td>☀ 輝度/コントラスト</td> <td>DDC/CI</td> <td>オン</td> </tr> <tr> <td>🔄 自動調整</td> <td>LCD コンディショニング</td> <td>オフ</td> </tr> <tr> <td>🎨 色</td> <td>他のリセット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>📺 ディスプレイ</td> <td>工場リセット</td> <td>すべての設定をリセット</td> </tr> <tr> <td>💡 エネルギー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>📄 メニュー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>★ カスタマイズ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>🏠 その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>解像度: 1280x1024, 60Hz <span style="float:right">最高: 1600x900, 60Hz</span></p> <p style="text-align:right">⬇ ⬆ → ✖</p>	☀ 輝度/コントラスト	DDC/CI	オン	🔄 自動調整	LCD コンディショニング	オフ	🎨 色	他のリセット		📺 ディスプレイ	工場リセット	すべての設定をリセット	💡 エネルギー			📄 メニュー			★ カスタマイズ			🏠 その他		
	☀ 輝度/コントラスト	DDC/CI	オン																						
🔄 自動調整	LCD コンディショニング	オフ																							
🎨 色	他のリセット																								
📺 ディスプレイ	工場リセット	すべての設定をリセット																							
💡 エネルギー																									
📄 メニュー																									
★ カスタマイズ																									
🏠 その他																									
<p><b>Dell SE2218HL</b> エネルギー利用 <span style="float:right">■■■■■■■■■■</span></p> <table border="1"> <tr> <td>☀ 輝度/コントラスト</td> <td>DDC/CI</td> <td>オン</td> </tr> <tr> <td>🔄 自動調整</td> <td>LCD コンディショニング</td> <td>オフ</td> </tr> <tr> <td>🎨 色</td> <td>他のリセット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>📺 ディスプレイ</td> <td>工場リセット</td> <td>すべての設定をリセット</td> </tr> <tr> <td>💡 エネルギー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>📄 メニュー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>★ カスタマイズ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>🏠 その他</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>解像度: 1280x1024, 60Hz <span style="float:right">最高: 1920x1080, 60Hz</span></p> <p style="text-align:right">⬇ ⬆ → ✖</p>	☀ 輝度/コントラスト	DDC/CI	オン	🔄 自動調整	LCD コンディショニング	オフ	🎨 色	他のリセット		📺 ディスプレイ	工場リセット	すべての設定をリセット	💡 エネルギー			📄 メニュー			★ カスタマイズ			🏠 その他			
☀ 輝度/コントラスト	DDC/CI	オン																							
🔄 自動調整	LCD コンディショニング	オフ																							
🎨 色	他のリセット																								
📺 ディスプレイ	工場リセット	すべての設定をリセット																							
💡 エネルギー																									
📄 メニュー																									
★ カスタマイズ																									
🏠 その他																									



<p><b>DDC/CI</b></p>	<p>DDC/CI(ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)はお使いのコンピューターのソフトウェアが輝度やカラーバランスなどのモニターディスプレイ設定を行うことを可能にします。</p> <p>有効(デフォルト):モニターのパフォーマンスを最適化し、より優れたカスタマー体験を提供します。</p> <p>無効:DDC/CIオプションを無効にすると、次のメッセージが画面に表示されます。</p> 
<p><b>LCDコンディショニング</b></p>	<p>この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。</p> <p>モニター上に像が貼り付いているように見えるときは、<b>LCDコンディショニング</b>を選択し、残像を除去することを助けます。LCDコンディショニング機能の使用には、少し時間がかかります。LCDコンディショニング機能では、残像の程度が重大なものや焼き付きは除去できません。</p> <p><b>注意:</b>LCDコンディショニングは残像の問題が存在する場合のみ使用して下さい。</p> <p>ユーザーがLCDコンディショニングの「有効」を選択すると、下の警告メッセージが表示されます。</p> 
<p><b>他のリセット</b></p>	<p>このオプションを選択すると、DDC/CIなどのその他のデフォルト設定に戻ります。</p>
<p><b>工場リセット</b></p>	<p>すべてのOSD設定を工場出荷初期値にリセットします。</p>



## OSDメッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。

### Dell SE2018HL

現在の入力タイミングは、モニタのディスプレイでサポートされていません。

入力タイミングを **1600 x 900, 60Hz** またはモニタ仕様で一覧された他のモニタタイミングに変えてください。

### Dell SE2218HL

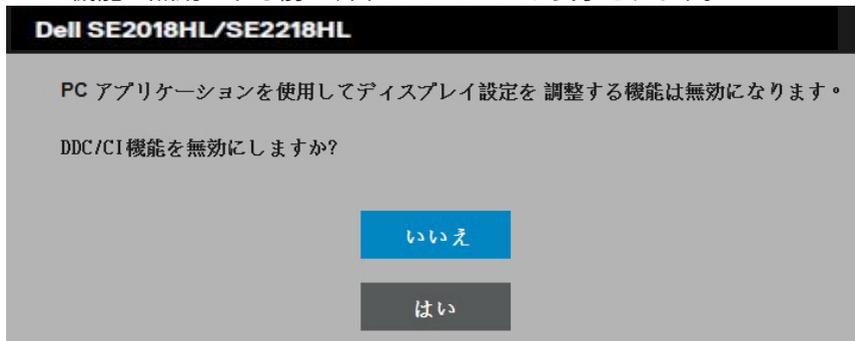
現在の入力タイミングは、モニタのディスプレイでサポートされていません。

入力タイミングを **1920 x 1080, 60Hz** またはモニタ仕様で一覧された他のモニタタイミングに変えてください。

これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数については**モニターの仕様**を参照してください。推奨モードは1366 x 768 (SE1918HV) または 1600 x 900 (SE2018HV / SE2018HR) または 1920 x 1080 (SE2218HV) です。



DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。

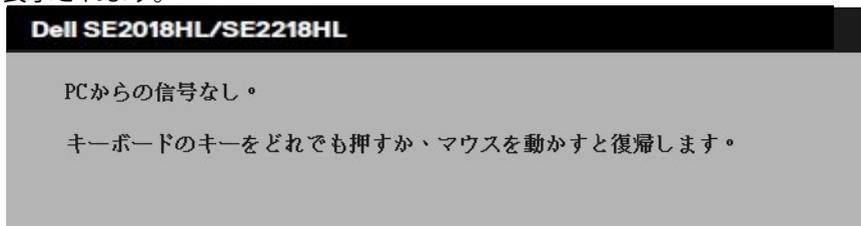


モニターが**省電力**モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。



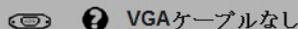
**OSD**にアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。

電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます。



VGAケーブルが接続されていない場合、下に示されるフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続いた場合、モニターは**5分後に省電力モード**に入ります。





ディスプレイは5分以内に省電力モードに入ります。

[www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)

詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

## 最大解像度の設定

### Windows Vista、Windows 7、Windows 8 またはWindows 8.1:

1. Windows 8 またはWindows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、または1600 x 900 (SE2018HL)または1920 x 1080 (SE2218HL) を選択します。
4. OKをクリックします。

### Windows 10

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1600 x 900 (SE2018HL)または1920 x 1080 (SE2218HL) を選択します。
4. **適用**をクリックします。

オプションの1600 x 900 (SE2018HLまたは1920 x 1080 (SE2218HL)) が表示されない場合、グラフィックドライバを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表している以下のシナリオを選択し、それに従って下さい。

- ・ インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合
- ・ Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合



## インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合

1. <http://www.dell.com/support>に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
2. グラフィクスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1600 x 900 (SE2018HL)または1920 x 1080 (SE2218HL)に再び設定してください。

 **注意:** 解像度を1600 x 900 (SE2018HL)または1920 x 1080 (SE2218HL)に設定できない場合、Dellに連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。

## Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合

Windows Vista、Windows 7、Windows 8 またはWindows 8.1:

1. Windows 8 またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
3. ディスプレイの設定の変更をクリックします。
4. 詳細設定をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
6. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
7. グラフィクスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1600 x 900 (SE2018HL)または1920 x 1080 (SE2218HL)に再び設定してください。

Windows 10:

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. **ディスプレイアダプターのプロパティ**をクリックします。
4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
5. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
6. グラフィクスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1600 x 900 (SE2018HL)または1920 x 1080 (SE2218HL)に再び設定してください。

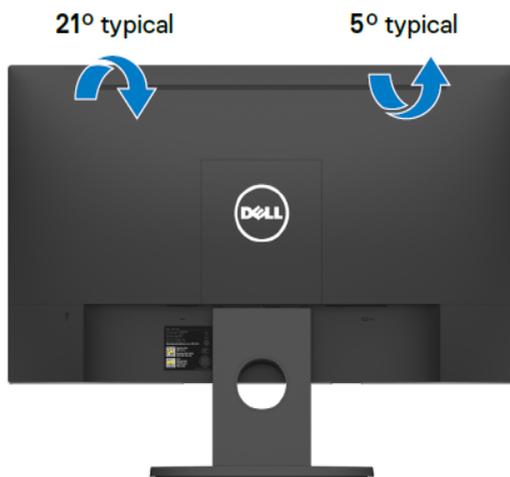
 **注意:** 解像度を1600 x 900 (SE2018HL)または1920 x 1080 (SE2218HL)に設定できない場合、コンピュータのメーカーに問い合わせるか、1600 x 900 (SE2018HL)または1920 x 1080 (SE2218HL)のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。



## 傾斜の使用

### 傾斜

組み立てスタンドを使うと、一番見やすい角度にモニターを傾けることができます。



 **注意:**工場からモニターが出荷される際には、モニタースタンドは取り外されています。



# トラブルシューティング

⚠ **危険:**このセクションの手順を始める前に、安全上の注意に従って下さい

## セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピューターの裏側からビデオケーブルを抜きます。適切なセルフテストを確実にを行うには、コンピューターの裏側からVGAケーブルを取り外します。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、(黒色の背景に)フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログの1つが、画面をスクロールし続けます。



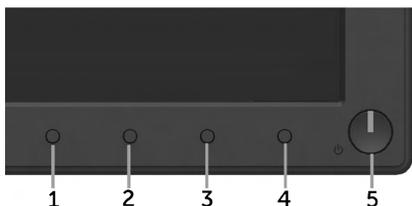
4. このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常の使用時に表示されます。この状態が続いた場合、モニターは、**5分後に省電力モード**に入ります。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。



## ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。



**注意:**ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。

ビルトイン診断を実行するには:

1. 画面が汚れていないことを確認します (画面の表面に埃がないこと)。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. フロントパネルの**ボタン1**と**ボタン4**を同時に押し、2秒間押したままにします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルの**ボタン4**をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。

テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度**ボタン4**を押します。ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。



## 共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。</li> <li>他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。</li> <li>電源ボタンが完全に押されていることを確認します。</li> <li><b>入力ソース</b> ボタンの選択で、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。</li> <li>OSDメニューのエネルギー設定の下で、「電源LEDボタン」オプションをチェックします。</li> </ul>
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。</li> <li>モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。</li> <li>ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。</li> <li><b>入力ソース</b> メニューの選択で、正しい入力ソースが選択されていることを確認します。</li> <li>ビルトイン診断を実行します。</li> </ul>
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSDで自動調整を実行します。</li> <li>OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。</li> <li>ビデオ延長ケーブルを取り除きます。</li> <li>モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>ビデオ解像度を正しいアスペクト比(16:9)に変更します。</li> </ul>



揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• OSDで自動調整を実行します。</li> <li>• OSDからフェーズとピクセルロックコントロールを調整します。</li> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• 環境要因をチェックします。</li> <li>• モニターを移動させ、別の部屋でテストします。</li> </ul>
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源を入れ直します。</li> <li>• ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。</li> </ul> <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト  <a href="http://www.dell.com/support/monitors">http://www.dell.com/support/monitors</a>を参照してください。</p>
常時点灯ピクセル。	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源を入れ直します。</li> <li>• ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。</li> </ul> <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト  <a href="http://www.dell.com/support/monitors">http://www.dell.com/support/monitors</a>を参照してください。</p>
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• OSDで自動調整。</li> <li>• OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。</li> </ul>
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• OSDで自動調整。</li> <li>• OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。</li> </ul>



水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• OSDで自動調整を実行します。</li> <li>• OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。</li> <li>• モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。</li> <li>• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。</li> </ul>
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• OSDで自動調整を実行します。</li> <li>• OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。</li> <li>• モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。</li> <li>• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。</li> <li>• コンピューターをセーフモードで再起動します。</li> </ul>
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。</li> <li>• Dellにすぐにご連絡下さい。</li> </ul>
時々とぎれる問題	モニターがオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。</li> <li>• モニターを<b>工場出荷時設定</b>にリセットします。</li> <li>• モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。</li> </ul>



色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。</li> <li>• モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。</li> <li>• ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。</li> </ul>
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アプリケーションに応じて、色OSDの色モードをグラフィックまたはビデオに変更します。</li> <li>• 色OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフの場合、色OSDのR/G/B値を調整します。</li> <li>• 色OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。</li> </ul>
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします(詳細については<b>電源管理モード</b>を参照してください)。</li> <li>• 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。</li> </ul>



## 製品固有問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターを工場出荷時設定にリセットします。</li> </ul>
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。</li> </ul>
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。「上」、「下」、「メニュー」キーを押すと、「入力信号なし」というメッセージが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのキーをどれか押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。</li> <li>• 信号ケーブルが適切に差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直します。</li> <li>• コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。</li> </ul>
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• DVDの異なるビデオ形式(アスペクト比)のため、モニターは全画面表示しません。</li> <li>• ビルトイン診断を実行します。</li> </ul>

## Dellサウンドバー問題

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
サウンドバーにACアダプターから電源が供給されているが、システムから音がしない	サウンドバーに電源がない。電源表示がオフとなっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サウンドバーの電源/音量ノブを時計回りに中間の位置に合わせます。サウンドバー前面の電源表示(白色LED)が光っていることを確認します。</li> <li>• サウンドバーからの電源ケーブルがアダプターに接続されているか確認します。</li> </ul>



音が出ない	サウンドバーには電源がある。電源表示はオンとなっている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オーディオラインインケーブルをコンピューターのオーディオ出力ジャックに繋がします。</li> <li>• すべての音量コントロールを最大にし、消音オプションが有効になっていないことを確認します。</li> <li>• コンピューターでオーディオコンテンツ (オーディオCDやMP3など) を再生します。</li> <li>• サウンドバーの電源/音量ノブを時計回りに回して、音量設定を上げます。</li> <li>• オーディオラインインプラグを清掃し、取り付け直します。</li> <li>• 別のオーディオソースを使用してサウンドバーをテストします。(ポータブルCDプレイヤー、MP3プレイヤーなど)。</li> </ul>
-------	-----------------------------	---



音がひずむ	コンピューターのサウンドカードがオーディオソースとして使用されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サウンドバーとユーザーの間にあるあらゆる障害物を取り除きます。</li> <li>• オーディオラインインプラグがサウンドカードのジャックに完全に挿入されていることを確認します。</li> <li>• Windowsの音量コントロールを中間に合わせます。</li> <li>• オーディオアプリケーションの音量を下げます。</li> <li>• サウンドバーの電源/音量ノブを反時計回りに回して、音量設定を下げます。</li> <li>• オーディオラインインプラグを清掃し、取り付け直します。</li> <li>• コンピューターのサウンドカードの問題を解決します。</li> <li>• 別のオーディオソースを使用してサウンドバーをテストします。(ポータブルCDプレイヤー、MP3プレイヤーなど)。</li> <li>• オーディオケーブルの延長またはオーディオジャックコンバーターの使用を避けます。</li> </ul>
音がひずむ	他のオーディオソースが使われている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サウンドバーとユーザーの間にあるあらゆる障害物を取り除きます。</li> <li>• オーディオラインインプラグがオーディオソースのジャックに完全に挿入されていることを確認します。</li> <li>• オーディオソースの音量を下げます。</li> <li>• サウンドバーの電源/音量ノブを反時計回りに回して、音量設定を下げます。</li> <li>• オーディオラインインプラグを清掃し、取り付け直します。</li> </ul>



片寄ったサウンド出力	サウンドバーの片側のみからの音	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サウンドバーとユーザーの間にあるあらゆる障害物を取り除きます。</li> <li>• オーディオラインインプラグがサウンドカードまたはオーディオソースのジャックに完全に挿入されていることを確認します。</li> <li>• Windowsのオーディオバランスコントロール(L-R)を真ん中に合わせます。</li> <li>• オーディオラインインプラグを清掃し、取り付け直します。</li> <li>• コンピューターのサウンドカードの問題を解決します。</li> <li>• 別のオーディオソースを使用してサウンドバーをテストします。(ポータブルCDプレイヤー、MP3プレイヤーなど)。</li> </ul>
音が小さい	音量が小さい	<ul style="list-style-type: none"> <li>• サウンドバーとユーザーの間にあるあらゆる障害物を取り除きます。</li> <li>• サウンドバーの電源/音量ノブを時計回りに回して、音量設定を最高に上げます。</li> <li>• Windowsの音量コントロールを最大に合わせます。</li> <li>• オーディオアプリケーションの音量を上げます。</li> <li>• 別のオーディオソースを使用してサウンドバーをテストします。(ポータブルCDプレイヤー、MP3プレイヤーなど)。</li> </ul>



# 付録

## 安全上の注意

**⚠️危険:**この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照して下さい。

## FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト [www.dell.com/regulatory\\_compliance](http://www.dell.com/regulatory_compliance)を参照して下さい。

**本装置はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます:**

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしません
- (2) このデバイスは望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信する任意の干渉を受容する必要があります

## Dellに連絡

米国内のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話下さい。

**📄注意:**有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインのモニターサポートコンテンツを入手するには、以下の手順に従います。

1. [www.dell.com/support/monitors](http://www.dell.com/support/monitors)にアクセスします

販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

1. [www.dell.com/support](http://www.dell.com/support)にアクセスします。
2. ページ左上の**国/地域**の選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左上にある**お問い合わせ**をクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 都合の良いDellへの連絡方法を選択します。

